



# OSP TOP NEWS

## BUSINESS INFORMATION

社内情報  
**'06.vol.97**

<http://www.osp.co.jp>

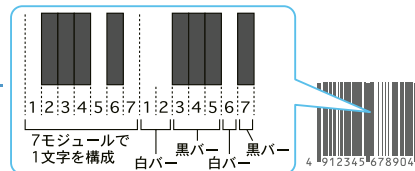
### バーコードの種類あれこれ

### あらゆるバーコードもOSPにおまかせ下さい。

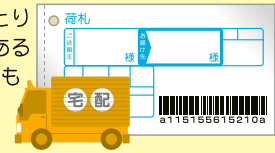
コンビニエンスストアやスーパーで買い物をする時、殆どの商品にはバーコードが印刷されていますが、実は、バーコードには多くの種類が存在し、用途に応じて使い分けられていることをご存知でしょうか？ここでは簡単にバーコードの種類と特徴を説明します。

### バー(BAR)・コード(CODE)簡易種類表

バーコードは、いくつもの長方形のバー(棒)と長方形のスペース(空白)が集まってできています。幅の異なったバーとスペースを組み合わせることで文字を表しています。1文字を何本のバーとスペースで表すのか、どのような幅のバーとスペースで表すのかによってバーコードの種類が分かります



コード名	イメージ	主な用途	特徴
<b>CODABAR</b> (NW-7)		図書館・血液銀行・航空便輸送・宅配伝票	バーの種類とバーの間隔にゆとりがある、比較的単純な構成である事から印刷が簡単です。印字でも容易な為、連番印刷の必要なものに多く使用されます。
<b>CODE-39</b>		FA(Factory Automation)分野・米国自動車産業グループ・米国電子部品工業会	数字の他に英数字がコード化されている事と、誤読率が低い事から産業界で多く使用されています。
<b>UPC</b> Universal Product Code		流通・食品	アメリカ、カナダで使用されている12桁の流通統一シンボルで、標準や短縮など4つのバージョンがあります。
<b>JAN</b> Japanese Article Number <b>EAN</b> European Article Number		流通・食品雑貨用 共通商品コード	国際的な規格としてつくられた統一コードです。数字のみのデータで13桁または8桁で固定され、最初の2桁または3桁が国を表すコードです。JANは日本で付番されたというだけで仕様はEANと全く同じです。
<b>ITF</b> Interleaved Two of Five (物流用)		物流分野	高密度な印字が可能で、物流商品コードとして1987年にJIS規格化された日本の物流統一コードです。一般的にはダンボールなどの商品の外箱に直接印字したり、ラベルにして貼付けて利用します。



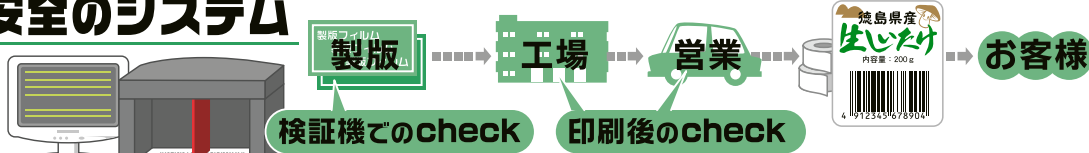
#### 共通商品コードの歴史

**1973年 UPC**  
1973年(アメリカ) UPCが規格化  
1977年(ヨーロッパ全体) EANが規格化  
1978年(日本) 国際EAN協会に参加  
JISによりJANが規格化

**1977年 EAN**  
**1978年 JAN**

### OSPの安心と安全のシステム

印刷工程において定点管理  
チェック体制を確立しています。  
バーコードのラベル印刷は  
安心しておまかせ下さい！



### バーコード印刷の注意点

バーコードは、ラベル印刷する上で様々な注意点が有ります。ラベルの素材や貼付け後の商品形態にあった色使い、それぞれのバーコードの規約サイズに合ったサイズ設定、JANコードやCODE-39など用途によって使うバーコードの種類も変わります。これらの事は必ずご確認ください。詳しくは、流通システム開発センターのHPをご参照下さい。

**OSP TOP NEWS vol.37**  
もご覧ください！

<http://www.dsri-dcc.jp>



その他、要望、ご意見等ありましたら  
<http://www.osp.co.jp/confirm.html>  
からお問い合わせ願います。

次号vol.98はシールマーケットの特集です。2006年6月19日発行  
バックナンバーが必要な場合は、担当営業までご連絡下さい。